

若手研究者育成推進 シンポジウム

主催 筑波大学研究戦略イニシアティブ推進機構

- 2016年2月9日(火) 10:00～15:40 ●参加無料
- 筑波大学 東京キャンパス 東京文京学習センター 多目的講義室 1

テニュアトラック制は、若手研究者を研究リーダーとなる教員・研究者へ育成することを目的としています。そこには、自立して研究できる環境と、公正で透明性の高い人事制度の整備が必要です。今回のシンポジウムでは、全国のテニュアトラック制を導入してきた大学と、導入を検討中の大学が一堂に会し、テニュアトラック制の導入、推進における問題点について議論します。

Program

10:00-10:05	開会挨拶 筑波大学副学長・理事 稲垣 敏之
10:05-10:25	基調講演 科学技術振興機構 科学技術人材育成費補助事業プログラム主管：PO 水林 博
第一部	テニュアトラック推進大学の現状
10:25-10:40	北海道大学 創成研究機構 研究人材育成推進室（L-Station） 特任教授 米田 純一
10:40-10:55	岡山大学大学院 自然科学研究科（理）教授／男女共同参画室 室長 富岡 憲治
	休 憩
11:10-11:25	九州大学 男女共同参画推進室 教授 上瀧 恵里子
11:25-11:40	一橋大学大学院経済学研究科長 教授 大月 康弘
11:40-11:55	筑波大学若手研究者育成推進委員長 教授 澁谷 彰
	昼 食
第二部	テニュアトラック教員からの報告
13:00-13:15	岡山大学 大学院環境生命科学研究科（農） 助教 宮崎 祐子
13:15-13:30	九州大学 人間環境学研究院 准教授 實藤 和佳子
13:30-13:45	筑波大学 生命環境系 准教授 有泉 亨
13:45-14:00	Imperial College London（英国） 小野 昌弘
14:00-14:15	Duke-NUS（シンガポール） 杉井 重紀
	休 憩
第三部	パネルディスカッション
14:35-15:35	テニュアトラック導入推進にあたっての課題
15:35-15:40	閉会挨拶 筑波大学若手研究者育成推進委員 教授 江面 浩